



# さば和則



## 県政REPORT

### No.23

佐波和則オフィシャルサイト [www.saba-3839.jp](http://www.saba-3839.jp)



## ～明けましておめでとうございます～

希望に満ちあふれた新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は4月に行われた統一地方選挙のもと、二期目をスタートさせていただきました。本県におきましては、11月に国産初のジェット旅客機MRJが歴史的な初飛行に成功するなど、日本一の産業県としての存在価値が日々高まっています。

す。本年も引き続き、日本のモノづくりをリードする本県経済の活性化はもとより、社会情勢の変化や多様化に対応し、安心・安全で活力ある街づくりに向けて一所懸命に取り組んでまいります。

本年も変わらぬご支援・ご指導をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。

## 議会日程 & 議案結果

12月定例議会は、12月1日～12月18日まで開かれ、一般会計で約20億523万余円の補正予算案をはじめ、条例改正、意見書などを審議し、すべて可決しました。

補正予算案では、緊急交通安全対策で1,693万円余、地域医療介護総合確保基金を活用した医療施設の整備や医療人材の確保

対策で17億8,026万円余です。また、条例関係議案では、愛知県障害者差別解消推進条例を制定しました。これは、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が平成28年4月1日に施行されることから、法の趣旨を周知し、県民一体となって、障害を理由とする差別の解消の推進を図るものです。今回の条例では、全国で初めて、差別解消に向けた職員対応要領の策定や知事が必要に応じて障害者差別解消調整委員会の意見を聴くとしています。

## 県政を取り巻く状況

### 旭化成建材(株)等によるデータ改ざんへの対応

旭化成建材による杭工事のデータ改ざんが判明した全国360件のうち本県でも23件もの物件が確認され、現在改ざんがあった物件は、元請会社から安全性に関する報告を受け、内容の確認を進めています。また、同社以外が発注した本県発注の杭工事についても現地調査を行うなど安全性の確認を進めています。



なお、同社施工以外の県営住宅でも改ざんが判明したため、業界全体に不信感が広がっています。

今後とも、市町村との連携を密にし、不安を一列も早く解消していきます。

### 航空宇宙産業の振興

11月11日、国産初のジェット旅客機MRJは、歴史的な初飛行を成功させました。今後、MRJの開発作業が加速し、来年には量産工場が完成することで、いよいよMRJの量産が始まります。



また、ボーイング787の大幅な生産や次世代大型旅客機ボーイング777Xの生産も予定されており、引き続き、航空宇宙産業の集積と生産能力の拡充に取り組んでいきます。

### 有料道路コンセッション

11月16日に事業者の選定基準等を示した募集要項を公表するなど、本格的な手続きを開始し、11月25日の説明会には92社の参加がありました。今後は、民間事業者から提案を受けて審査を行い、来年6月頃には優先交渉権者を決定し、10月頃の民間事業者による運営実施に向けて手続きを進めます。民間事業者の創意工夫を活かし利用者サービスの向上や沿線の地域活性化を図っていきます。



### 観光プロモーション

11月6日、(公財)日本外国特派員協会において、愛知の観光プロモーションとして、「Heart of JAPAN ~ Technology & Tradition」と題し、日本一の技術や伝統ある愛知の魅力を世界に向けアピールしました。レセプションでは「なごやめし」をはじめ、知多牛、名古屋コーチン等、愛知の食材を使ったグルメの試食や武将隊・忍者隊のステージイベントなど、外国人特派員の方々に愛知の魅力を体験していただきました。今後も、愛知県の世界的な知名度向上と、国内外からの誘客を促進する取り組みを行っていきます。



# 代表質問要旨

## 大規模展示場の調査検討について

**知事** 基本構想調査では、国際的な展示会や大規模イベントといった国内外の需要の見直し、それに伴い必要となる機能や規模について検討しています。立地については、主要駅や空港等からのアクセス、商業・宿泊施設などの立地可能性などを考慮して調査しています。この大規模展示場が、交流拠点として発展するための基礎となり、国内外から高く評価される施設となるよう、基本構想の検討を行います。

## ICTを活用した教育について

**教育長** 県内公立学校の整備状況は、コンピューター教室への整備は進んでいるものの、普通教室などの整備が進んでおらず、1台当たりの児童生徒数は、全国平均を上回っています。そのため、高等学校では情報活用能力を育むため、授業で活用するICT機器の充実を図り、小中学校には研修会等の機会を通じて、ICT機器の良さを活かした授業の促進に努めます。ICT機器は教師の創意工夫により子どもたちの学習意欲を高めたり、思考力や表現力を育てる有効な道具であり、これからの時代、ICTを活用した教育の推進が一層重要になってくると考えています。

## 介護人材の離職防止

**知事** 本県における介護分野の離職率は17.5%で、全国平均の16.5%に比べ高い状況にあります。介護職への多様な人材の参入促進、労働環境・処遇改善に取り組み、人材の確保に加え、介護職員の離職防止に取り組んでいきます。

# 愛知県トピックス

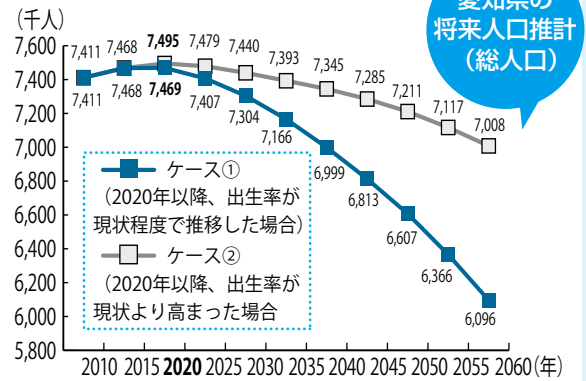
## 人口ビジョン&総合戦略策定

一昨年12月に国が2060年に1億人程度の人口を確保するとして長期ビジョンと総合戦略を策定したのを受け、我が愛知県においても「人口ビジョン」とその実現に向けた5ヶ年の「地域創生総合戦略」を策定しました。

本県は日本一の産業県であり、人口増加を続けている数少ない県ですが、2020年をピークに、遂に人口減少へと突入し、出生率が現状程度で推移すると仮定すると、2060年には現在より約150万人少ない600万人程度まで縮小すると見込まれています。(グラフ：ケース①)

しかし、世界屈指の産業力を更に強くし、継続的に人を呼び込むことに加え、県民の皆様の結婚・出産・子育ての希望を叶え、出生率を現状より高めることができれば、2060年時点でも700万人程度を確保できるとの予測もされております。(グラフ：ケース②)

こうした展望を実現していくためにも、産業振興や雇用対策のほか、魅力発信、子育て支援、更には三河山間地域の振興など幅広い政策に総合的に取り組み、持続的でバランスある愛知の発展に努めてまいります。



### 総合戦略の基本目標

#### ◆ しごとづくり

(就業者数：年平均390万人以上等)

日本の「産業首都」としての中核性をさらに高め、質の高い「しごと」を創出する



#### ◆ 魅力づくり

(来県者数：5,000万人以上等)

“Heart” of Japanをキーワードに、本県の魅力を国内外に発信し、多くの人が訪れ、滞在してもらえる地域をつくる



#### ◆ 人の流れづくり

(転出入者数：65,000人／5年の転入超等)

若年層を中心とした東京圏への人口流出に歯止めをかけ、国内外から愛知に人を呼び込む流れをつくる

#### ◆ 結婚・出産・子育て環境づくり

(合計特殊出生率：1.8% [2030年])

結婚の意思を持つ若者の希望をかなえ、夫婦が希望する時期に安心して出産、子育てができる環境をつくる



#### ◆ 暮らしの安心を支える環境づくり

(健康長寿：全国1位 [2022年度])

年齢や男女、障害の有無や国籍に関わらず、誰もが社会の支え手として活躍できる社会をつくる



#### ◆ 活力ある地域づくり

(1人当たりの県民所得：)

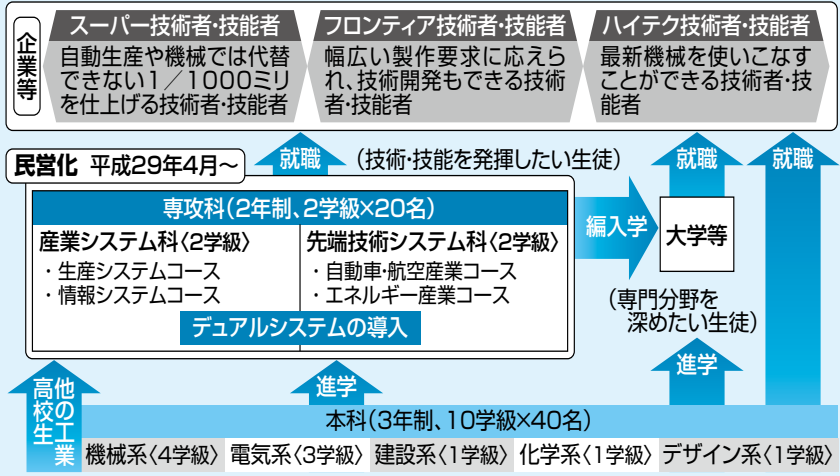
全国平均を25%上回る  
各地域が活力を維持し、県内のバランスある発展を実現する

## 愛知県における国家戦略特区の推進

本県では、国家戦略特区を活用し、平成28年4月に開校する県立愛知総合工科高等学校専攻科の民営化を予定しています。次世代自動車や航空宇宙などの産業現場のリーダーとなる人材の育成を通じて産業振興や国際競争力の強化を目指します。

### ◆ 民営化された専攻科の特長

- ・雇用体系や給与体系を柔軟に設定でき、民間人材の積極的な登用が可能になる
- ・実践的な知識・経験を有する民間人材から生徒が直接指導を受けることが可能になる
- ・技術革新が頻繁な産業現場の動向・ニーズに具体的かつ迅速に対応した教育が可能になる



～旧年中は大変お世話になりました。  
人々の命を大切に、未来へ続く街づくりに努めていきます～

